

医療通訳技能検定試験  
1級登録者更新制度のご案内

当協会の医療通訳技能検定試験（1級・2級）に合格した方は、原則ICM認定医療通訳士の資格登録が出来ます。その中で、協会では1級合格者に対して上級医療通訳者の証明として1級登録証のIDカードを発行しております。

このIDカードにはICMの資格有効期限に準拠して有効期限が設けられています。

1級IDカードは現場での上級証明になるため、更新時期に更新セミナーを受講していただき医療知識の再確認をしていただく目的で実施しております。

尚、ICMの制度以前の登録カードに有効期限がありませんが、カード自体の効力は2025年一杯にて失効となります。（1級の合格実績はなくなりません）

- 1、1級登録の有効期間
- 5年目の誕生日まで有効（更新カードは4年目12月末）
- 2、更新IDには下記の文章が新たに裏面に記載されます。
- 本IDカードの所有者は下記団体が上級医療通訳試験合格者として認めています。**
- 徳洲会国際部・日本エマージェンシーアシスタンス・JTBメディカル&ヘルスケア事業部  
シミックソリューションズ・ビーボーン**

- 3、更新手続きについて
- 3-1 今年度対象者（2026年誕生日が有効期限）
- 本年10月末日までに申込書提出。協会指定の医療通訳実績表に実績記入をしてください。
- 提出書類・・・医療通訳実績表、医療知識セミナー参加確認書
- 【実技】**
- 協会指定の医療通訳実績表に実績記入をしてください。
- 2023年以降の医療通訳実績48回以上。または48時間以上。
- 医療通訳に関するセミナー講師の実務時間も加算可能です。
- 【医療知識】**
- ①医療知識セミナー（シミックソリューションズ主催）ビデオ配信
- 4年間で8回開催（16講座）の内4回以上の出席 各10P
- ②ICMシンポジウム及び協会主催セミナー
- 年1回の開催 各10P
- ③12月第1日曜日開講の更新セミナーに参加ください。 50P
- セミナーは60分講座3コマ（下記講座は2024年度の事例のためテーマ変更もあります）

|   | テーマ              | 講師                          |
|---|------------------|-----------------------------|
| 1 | 最新のがん治療          | 先端医療センター マーケティング推進室長 後藤紳一先生 |
| 2 | 人間ドックの通訳に係わる問題事例 | 予防医学センター 部長 酒井規先生           |
| 3 | 医療通訳の行動規範        | 国際医療支援室 リーダー 天田麻里           |

- 4、更新条件
- 4-1 実技
- 1年間で48回の通訳実績または40時間以上
- 但し、協会の病院実習、通訳業務の実績のある対象者は、その業務実績を考慮する。
- 4-2 医療知識
- 更新指定セミナーの合計100P
- 但し、医療従事者（医師・看護師・薬剤師・放射線技師等）は更新セミナー参加のみでOKとする。

## 5、更新手数料

### 5-1 更新手数料

5,000円（更新IDカード発行料を含む）

①更新IDカード用写真を10月末までに電子データで送付

②上記手数料を協会の口座に入金

更新手数料は通常講座でなくゆうちょ銀行の下記口座となります。

### 5-2 更新セミナー受講料

協会会員 1,000円

非会員 10,000円

但し有効期限なしのIDカード早期特別受講者は半額の5,000円とします。

### 5-3 振込口座

ゆうちょ銀行 138(イチサンハチ) 支店（普）1909279

口座名義 一般社団法人 日本医療通訳協会

## 6, その他

### 6-1 通訳実績不足の場合

ロールプレイ講座を受講後、終了テスト合格で更新セミナー参加資格とする。

### 6-2 3度目以降の更新

過去2度の更新において、ブラッシュセミナーを全講座受講し、通訳実績に問題ない更新対象者に対しては有効期限を2倍にしたIDカード（ゴールドカード）を与える。

ゴールドカード更新者は更新時の更新セミナーのみを必須条件とする。

他のセミナーは希望するものは自主参加とし、ポイントとの関係はなしとする。

医療従事者は2回の更新で通訳実績に問題なければゴールドカードを付与する。

以上